

We will make a fresh step everyday.

〈にっしん〉

# 最新の決算ミニガイド

2012年5月




彫画：伊藤 太一



 **日新信用金庫**

〒673-0892 明石市本町2-3-20

もしもレコール イコー ニッシンバンク

 **0120-15-2489**

(受付時間 平日午前9時から午後5時まで)

FAX 078-912-4589

<http://www.nissin-shinkin.co.jp/>

## ごあいさつ

平素は日新信用金庫に対し格別のご愛顧を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年の東日本大震災、原発事故による甚大な被害は、国内の社会や経済に深刻な影響を残しています。

さらに、欧州の財政危機の深刻化や米国経済の減速により世界経済が低迷し、歴史的な円高が続くなど、非常に厳しい一年でありました。

〈にっしん〉は後ほどグラフ等でご覧いただく通り、預金・貸出金は減少し、不良債権は増加という結果となりました。経済環境はさて置き、これは私どもの営業が皆様の期待に添えなかった証であります。現状を認識し営業力を強化して皆様のご要望を的確に把握し、満足していただけるよう積極的に取組んでまいります。

〈にっしん〉は社会貢献の一環として視覚障がい者の方が安全に窓口をご利用いただけるよう、点字ブロックを全営業店に設置しました。また、全店の営業室の照明を省エネ対策として、LED照明に交換しました。今後も社会貢献・地域貢献に積極的に取組んでまいります。

引き続き、欧州の財政問題・米国やアジア新興国の今後の景気動向についても不透明であり当面は厳しい環境が続くものと思われます。

このような中、平成24年1月27日付で和田吉正が理事長に就任いたしました。「地域社会に密着し、お役に立つ信用金庫として信頼される」を旨とし、変化の激しい経営環境の中で役職員一丸となって皆様に喜んでいただける金融サービスを提供出来るよう懸命に取組んでまいります。

従来に増してのご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年5月

## この1年、〈にっしん〉は便利になりました

### ATM

- 普通預金の通帳繰越がATMでできるようになりました(H23.7)。
- 休日(土曜日、日曜日、祝日、12月31日)も、ATMで通帳(普通預金・貯蓄預金)が使えるようになりました(H23.8)。(注)1月1日~3日はATMサービスは休止します。
- 全てのATMがICカード対応の最新機種(BankIT)に変わりました(H23.11)。
- キャッシュカードの暗証番号が店頭窓口で登録できるようになりました(H24.1)。

### ホームページ

- 〈にっしん〉メールマガジンの配信を開始しました(H23.6)。
- ホームページの携帯電話サイトを開設しました(H23.9)。
- ホームページのスマートフォンサイトを開設しました(H24.1)。

## 安心です！

- キャッシュカードの磁気ストライプの内容を抜きとられないよう、お取引のつど磁気ストライプ内容を書き換える可変セキュリティコードを追加しました(H23.4)。
- お客様のご理解をいただき、生年月日など推測されやすい番号をお使いのキャッシュカードは本年3月末現在で全体の5%台にまで大幅に減少しました。推測されやすい暗証番号をお使いのお客様は、ATMまたは店頭窓口で暗証番号変更の手続きをお願いいたします。

## 新しくなります！

### <宇治川支店>

#### 平成25年1月新築オープン予定！

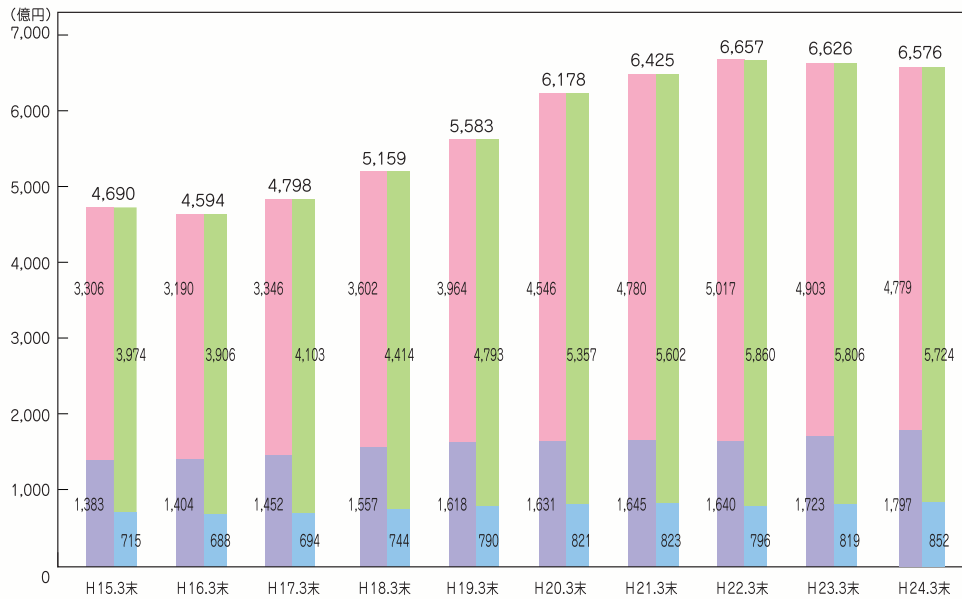
- 現在、店舗建替えのため仮店舗にて営業中です。

### <西宮今津支店>

- 平成25年3月新店舗開店予定として進めています。



## 〈預金〉



ここ10年間の預金の推移を見ますと、平成17年3月末から平成22年3月末までの6年間は大変好調な伸びを示しましたが、平成23年3月末からは減少に転じています。預金の課題は、流動性預金及び法人預金の構成比率を上げることです。

平成24年3月末の預金残高は、全国271信用金庫中第49位、兵庫県下11信用金庫中第4位となっております。

貸出金の10年間を見ますと、平成18年3月末から平成21年3月末までの4年間は順調に推移しましたが、平成22年3月末から足踏みをしながら減少傾向にあります。

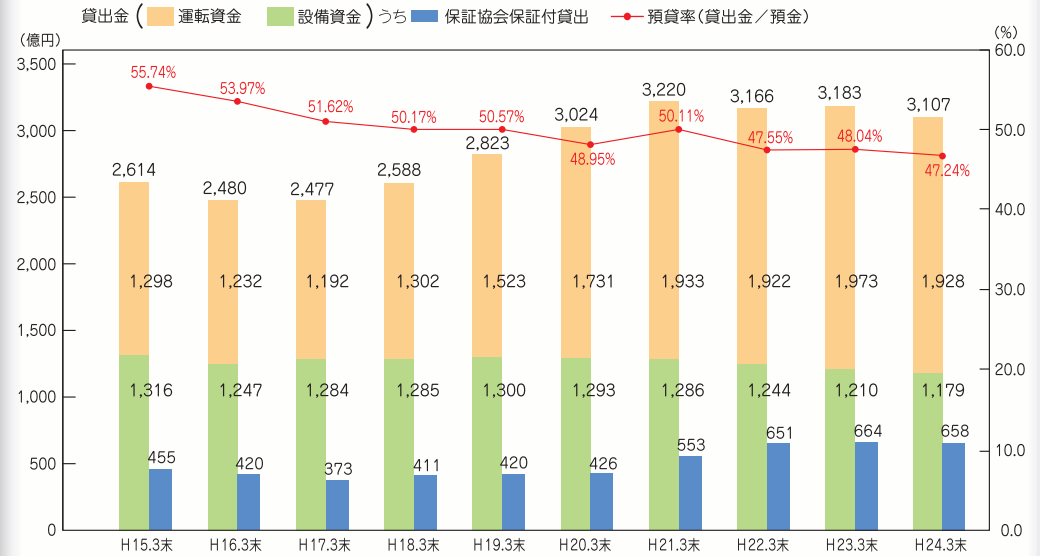
貸出金の増強に一層努力しなければならないと奮起しているところであります。

内訳を見ますと、設備資金は伸び悩んで平成20年3月末以降は減少しています。保証協会保証付融資についても伸び悩みの状態です。

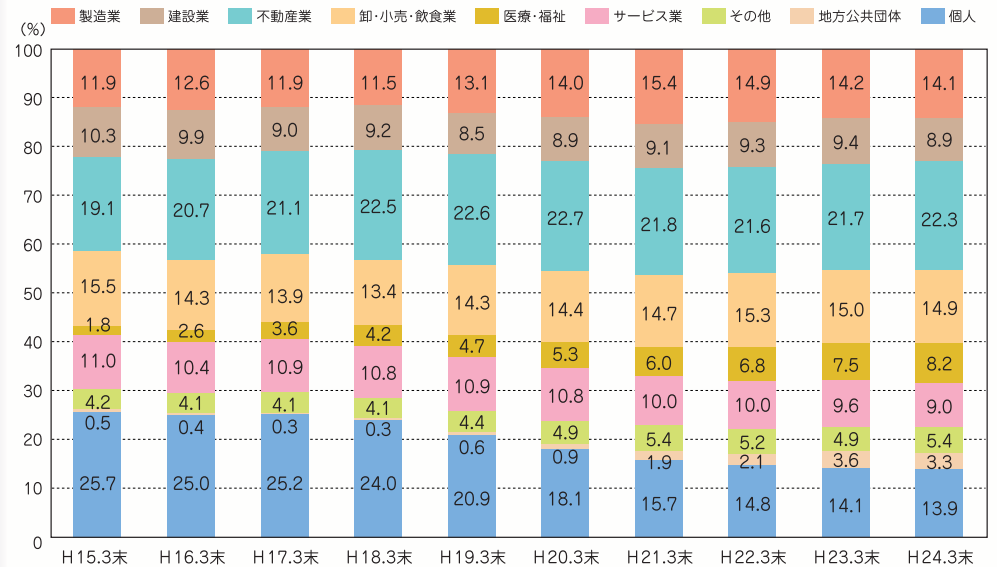
貸出金の業種別構成は、医療・福祉(介護もここに含まれます)が10年間一貫して構成比を上げてきています。個人は、住宅ローンが大部分ですが減少が続いております。個人向け貸出金について住宅ローン以外の消費者ローンにも力を入れてまいります。

平成24年度は、預金・貸出金とも工夫を凝らし、皆様にご満足いただけるよう全力を挙げてまいります。

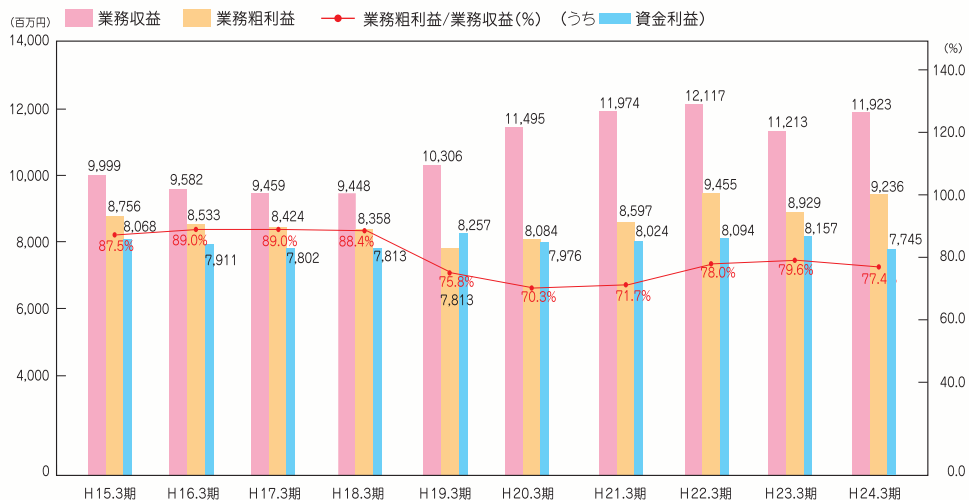
## 〈貸出金と預貸率〉



## 〈貸出金の業種別構成比の推移〉



## 〈 業務収益、業務粗利益(うち資金利益) 〉



一般企業の売上げに当たる業務収益(貸出金利息収入、有価証券等運用収入、役務取引収入等)は、平成23年3月期に比べ増加していますが、これは債券の売却収益を計上したためです。

業務粗利益(売上一預金支払利息等原価)は、債券の売却による収益はあったものの、東京電力債の売却損を計上したため平成23年3月期に比べ微増となりました。

金庫の中核的業務から得られる資金利益(貸出金と有価証券運用から発生する利益—預金支払利息)は、平成23年3月期に比べ大きく減少しました。これは貸出金の不振と金利の低下が主な原因です。結果、利益率も4年振りに低下しました。

## 〈 資金運用利回(貸出金利回+有価証券利回)、預金利回、経費率 〉

各種利回りは右のグラフの通りです。

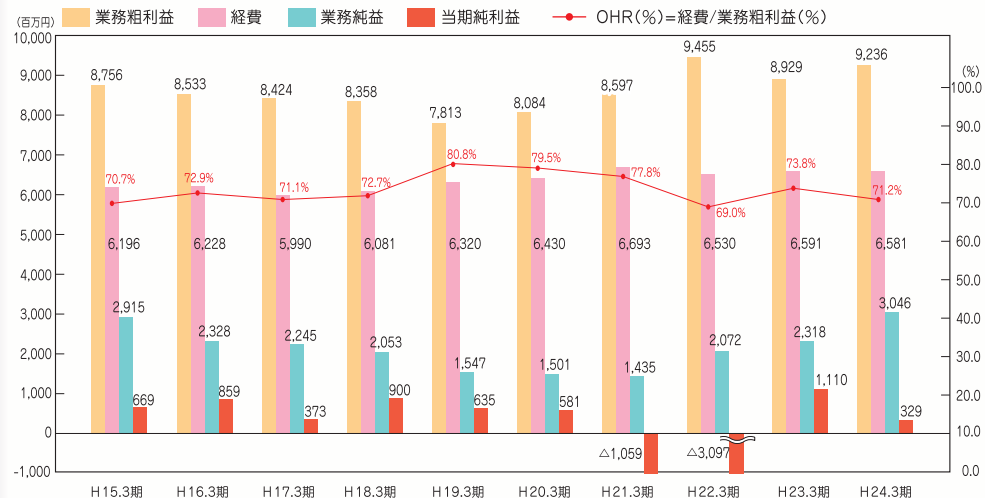
利回りは、市場金利の低下により総じてここ数年低下基調で、金融機関にとっては非常に厳しい状況です。

貸出金利回や有価証券運用利回は一段と低下しました。預金利回も低下しました。

経費率は、前年度比横ばいであり、経費率を低減していくことが喫緊の課題であります。

## 〈 業務粗利益、経費、業務純益(業務粗利益—経費等)、当期利益 〉

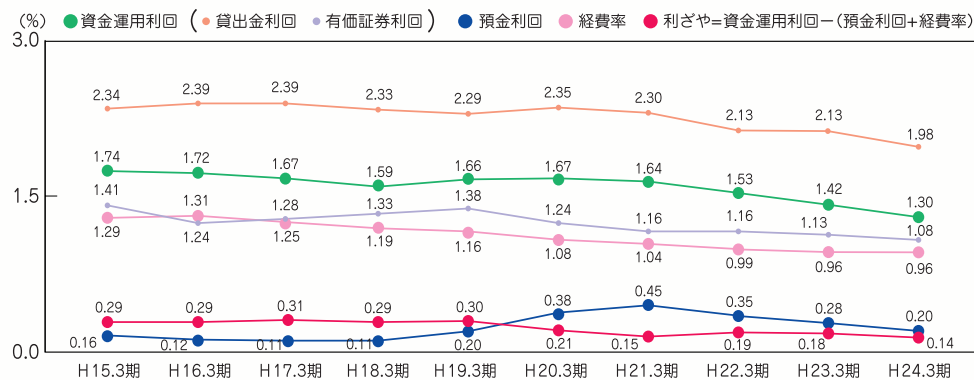
[参考] 業務粗利益—(経費+一般貸倒引当金繰入額)=業務純益



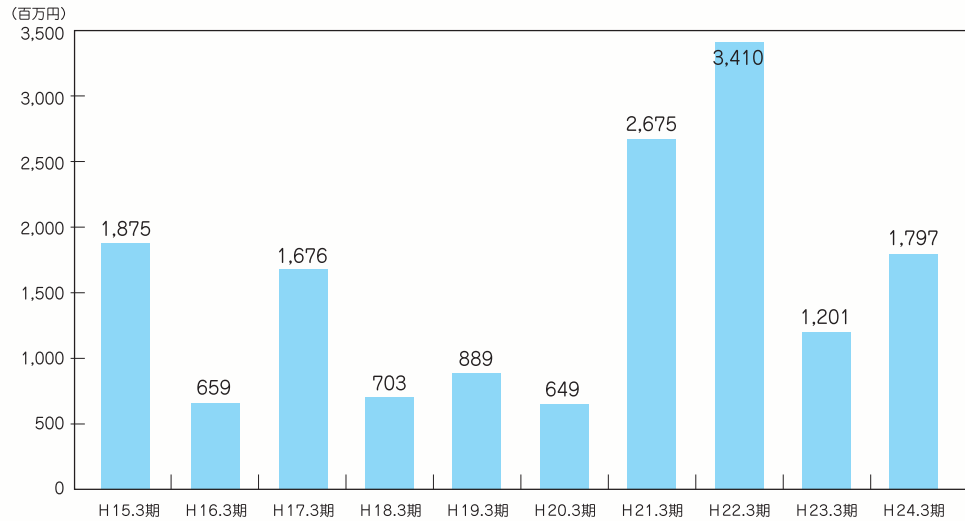
業務粗利益は債券売却益も寄与し、平成22年3月期に次いで高い水準となりました。経費は圧縮に向け努力した結果、平成23年3月期より減少しております。

業務純益は債券売却益を計上したため大きく増加しましたが、不良債権処理費用(個別貸倒引当金繰入額、債権償却額等)が多額となったため当期純利益は小額となりました。

収益増強、経費削減、不良債権処理費用の減少に全力を挙げてまいります。



### 〈貸出金にかかる不良債権処理費用等〉



貸出金にかかる不良債権処理費用等とは、一般貸倒引当金純繰入額、個別貸倒引当金純繰入額、債権償却額等の合計額です。すなわち、将来の発生を見込んで現時点で算定した損失見込額、及び回収不能となって確定した損失額の合計です。

平成24年3月期は、この10年を見ても不良債権処理費用等は高い水準となっています。貸出債権の不良化を防がなければならないのは当然のことですが、同時に将来のために引当を十分に行うことも重要です。

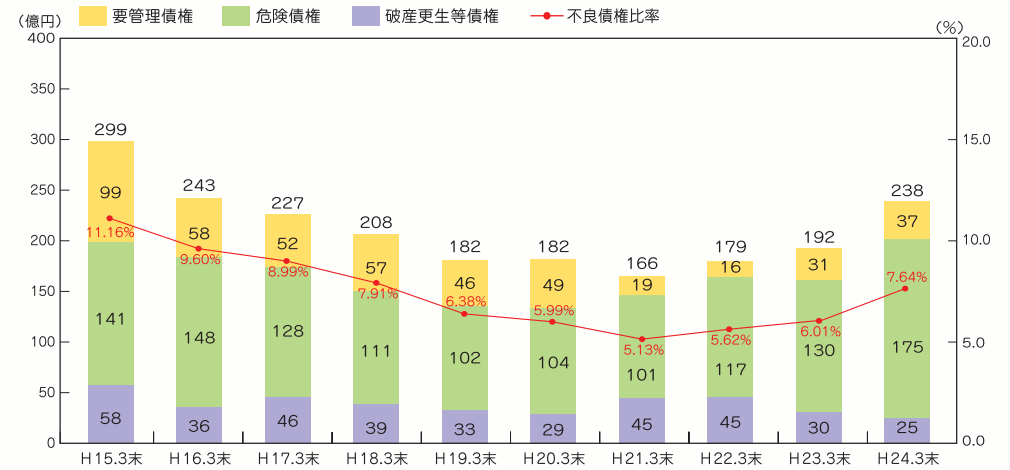
いずれにしろ、不良債権処理費用等がこのところ収益圧迫の一つの要因になっています。

### 〈不良債権(要管理債権を除く)の保全状況〉

平成24年3月末現在の不良債権(要管理債権を除く。)は200億円ありますが、その保全状況は右の通りです。

貸倒引当金や担保・保証で保全されている額が168億円です。残り32億円はこれまでの実績から見て回収可能と判断される額です。

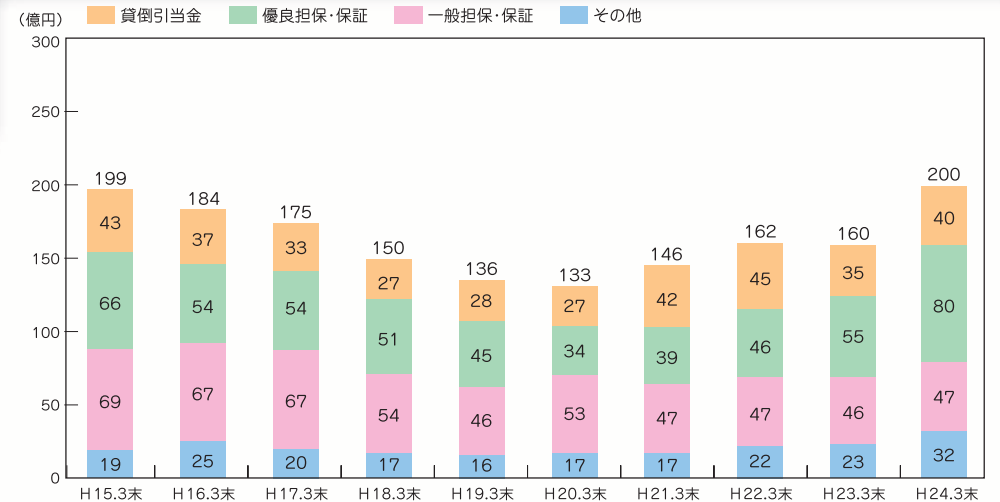
### 〈不良債権(金融再生法上の開示債権)の内訳と不良債権比率〉



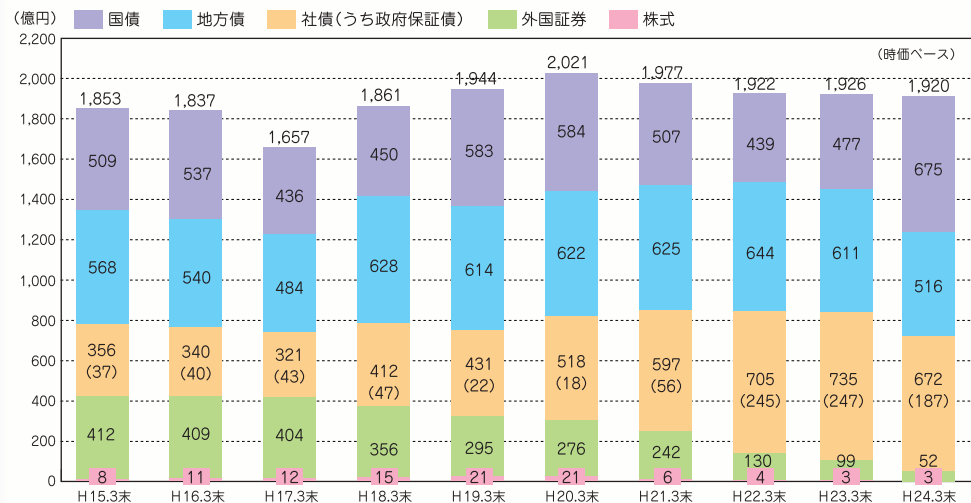
不良債権は、要管理債権、危険債権、及び破産更生等債権に分類されます。破産更生等債権については未保全額に相当する額を個別貸倒引当金として計上しますので会計上は損失処理を完了していると言えます。あとは担保処分等を行うことになります。

要管理債権と危険債権の合計額は、平成21年3月末を底に毎年増加しています。これらの債権に対して最近の実績から算定した率で引当金を積みこむことにより将来のリスクに備えるとともに、貸出先に対しては経営の改善に向けた格段の努力をお願いしています。

貸出先との率直な意見交換により良い結果を得ることができるよう態勢整備を図りつつ全力を投入しています。



### 〈有価証券の種類別保有状況〉

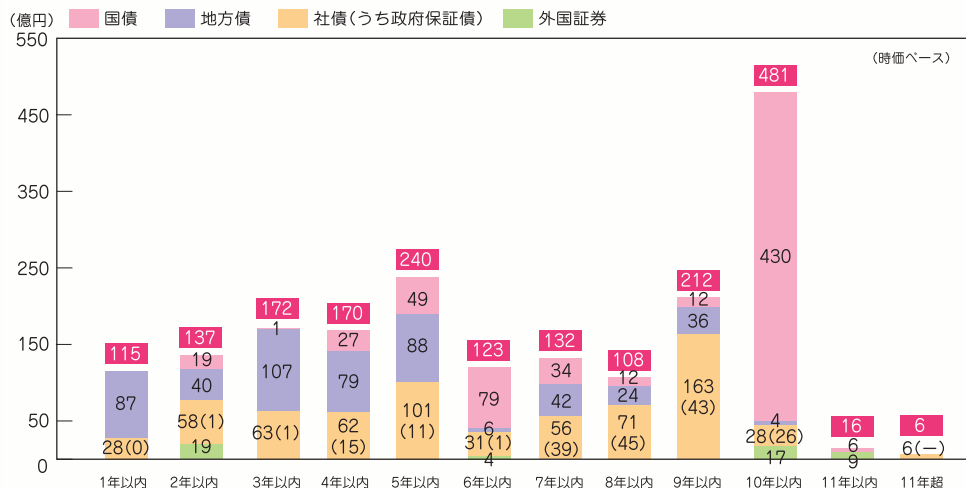


国債、地方債、政府保証債で有価証券全体の70%以上を占めており、安全性に配慮した運用を行っています。

地方債・社債は収益計上のための売却や償還により減少、外国証券は償還により減少しましたが、他方、国債の買い増しを行ったことから、有価証券運用の総額に大きな変化はありません。

平成24年3月期には東京電力債を22億円売却しました。引き続き、東京電力債の状況に注視してまいります。

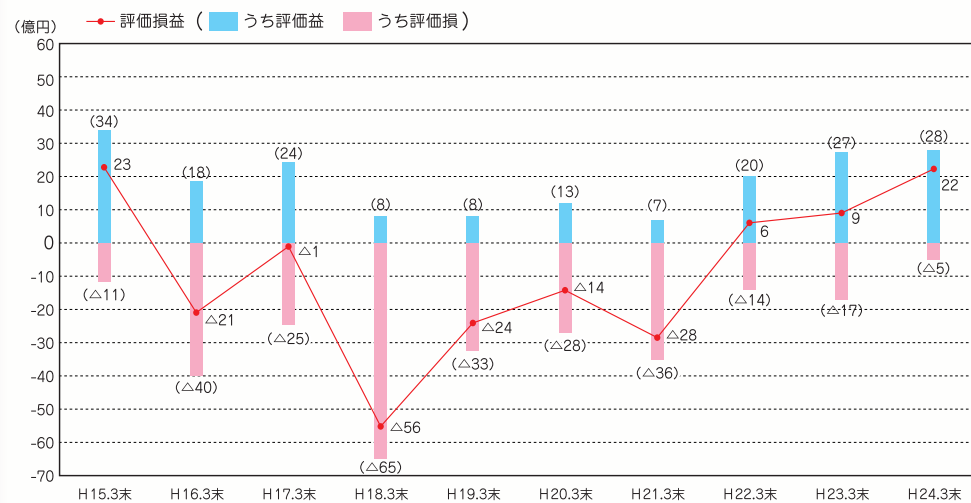
### 〈債券(償還までの期間別に見た残高)、平成24年3月末現在〉



有価証券のうち株式を除いた債券について、その償還までの期間別に保有残高を示したものです。10年を超える長期投資はリスクが高いと考え、保有残高を減らしています。

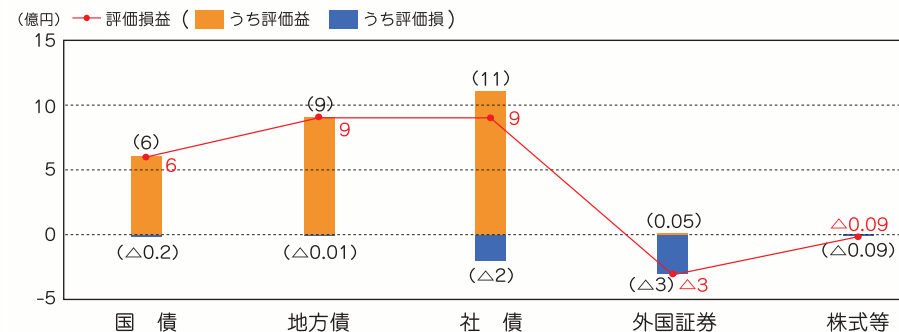
なお、11年超のところ6億円の社債が計上されていますが、この社債は平成27年度にコールによって償還されると見込んでいます。

### 〈有価証券の評価損益の推移〉



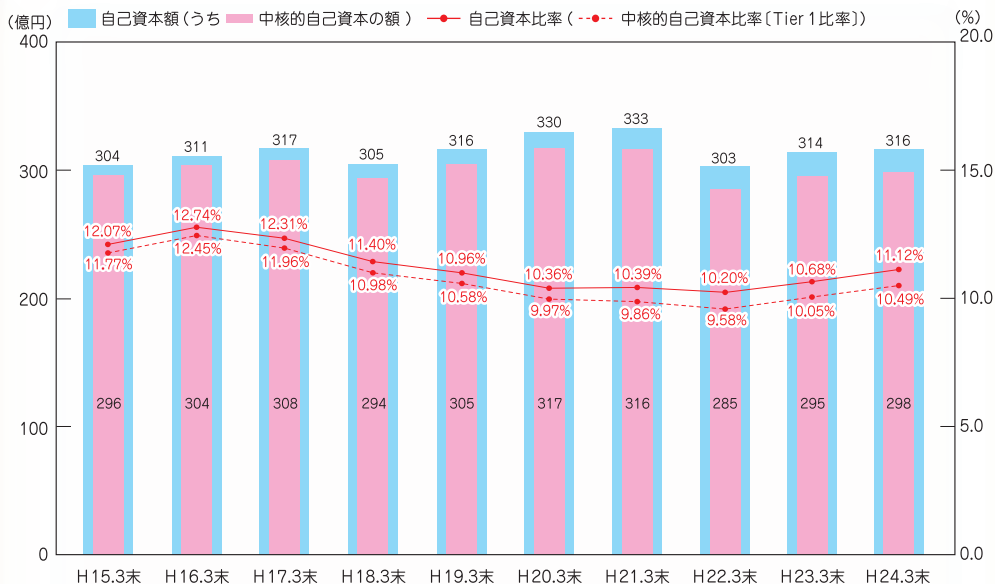
平成24年3月末現在、評価益(市場価格が簿価を上回っているもの)の出ている有価証券の合計は28億円、評価損(市場価格が簿価を下回っているもの)の出ている有価証券の合計は5億円です。全体で差引き23億円の評価益となっています。

### 〈有価証券の種類別の評価損益(平成24年3月末現在)〉



有価証券の種類別に平成24年3月末の評価損益を示したものです。国債及び地方債については評価益が出ており評価損はほとんどありません。平成24年3月末時点で償還まで2~5年の東京電力債を8億円保有しており、含み損は1億円です。外国証券は評価損が出ていますので市況を見ながら適宜処分したいと考えています。

## 〈自己資本と自己資本比率(信用金庫単体)〉



	(億円)									
	H15.3末	H16.3末	H17.3末	H18.3末	H19.3末	H20.3末	H21.3末	H22.3末	H23.3末	H24.3末
リスクアセット	2,519	2,444	2,573	2,676	2,883	3,185	3,210	2,976	2,941	2,845
(参考)貸出金	2,614	2,480	2,477	2,588	2,823	3,024	3,220	3,166	3,183	3,107

自己資本比率は、前年度より0.44%上昇して、11.12%となりました。

当金庫の自己資本は、ここ10年、300億円強で上下していますが、国内基準である4%を大きく上回り、経営の健全性・安全性を十分堅持していると考えております。

これからも、事業活動を通じて上げる収益による資本の積み上げ等により自己資本の充実を図ってまいります。

なお、自己資本は、出資金・利益剰余金が該当する基本的項目(Tier1)と一般貸倒引当金が該当する補完的項目(Tier2)で構成されています。

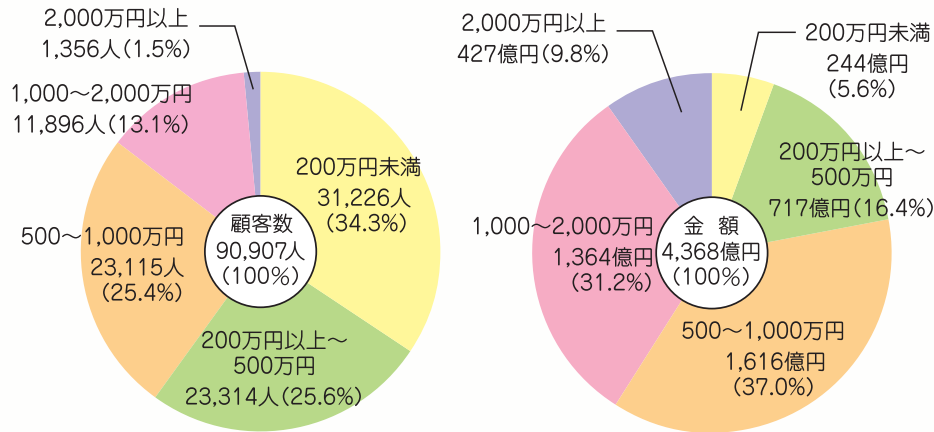
## 10年の歩み

- 平成15年 3月 個人向け国債の取扱開始
- 平成16年 1月 インターネットバンキング取扱開始
- 11月 玉津支店新築移転
- 平成17年 3月~8月 30周年謝恩定期取扱(大好評)
- 5月 大久保支店改装
- 6月 本店駐車場拡張  
  - 〃 預金残高5,000億円達成
- 8月 預金量県下信用金庫中第5位となる
- 9月 融資商品「スターと☆」取扱開始(話題を呼ぶ)
- 平成18年 3月 「タコちゃん定期」取扱開始(人気のキャラクター登場)  
  - 〃 本店大会議室ほか改装
- 5月 兵庫支店新築移転
- 7月 積立定期預金「タコちゃん大きくなあれ」取扱開始(ロングセラー)
- 平成19年 12月 当庫キャッシュカードによる当庫ATM利用手数料を完全無料化
- 2月 推測されやすい暗証番号一掃キャンペーン開始
- 3月 融資商品「低利一直線」取扱開始(一直線シリーズの始まり)
- 7月 他金融機関のATMを利用した場合の手数料の還元開始
- 11月 本部に事務指導部を新設
- 12月 三木支店新築移転  
  - 〃 貸出金3,000億円を突破
  - 〃 預金量県下信用金庫中第4位となる
- 平成20年 3月 平成19年度における預金増加率(10.9%)全国信金第1位  
 貸出金増加率(7.1%)同第5位
- 6月 クールビズを初めて導入
- 11月 預金量6,500億円達成
- 平成21年 1月 ATM営業時間を全店統一(平日8:00~19:00)
- 6月 本部事務センターをシステム部に改組
- 12月 預貸金合計1兆円を突破
- 平成22年 1月 自営オンライン30年
- 5月 住宅ローンセンター開設
- 平成23年 1月 西宮市今津に店舗用地を購入
- 2月 創業90周年
- 4月 「復興おうえん定期」取扱開始
- 5月 明石駅前支店新築移転
- 11月 全営業店に点字ブロックを設置
- 平成24年 1月 新理事長就任
- 3月 全営業店の営業室をLED照明に交換

預金者のプロフィール

〈個人定期預金の残高階層別に応じた顧客数と預金額〉

(平成24年3月31日現在)

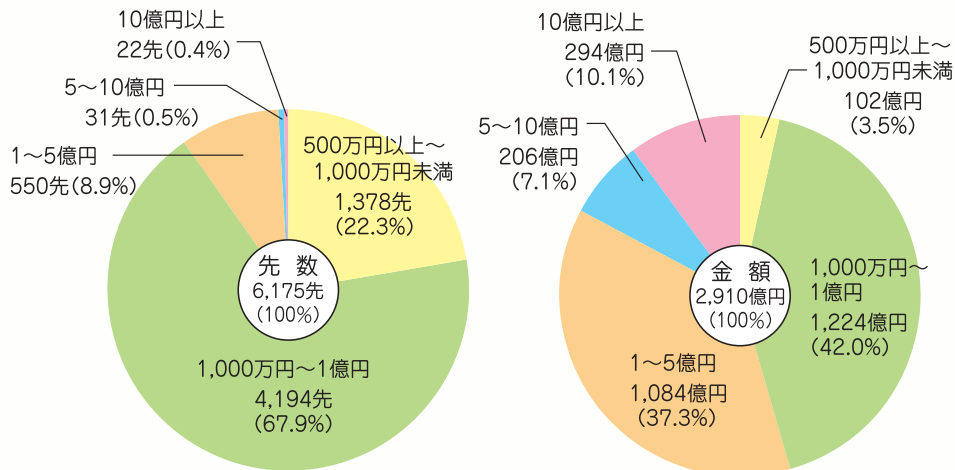


※預金は個人の定期預金残高を対象に作成しています。

貸出先のプロフィール

〈貸出金の残高階層別に応じた先数と金額〉

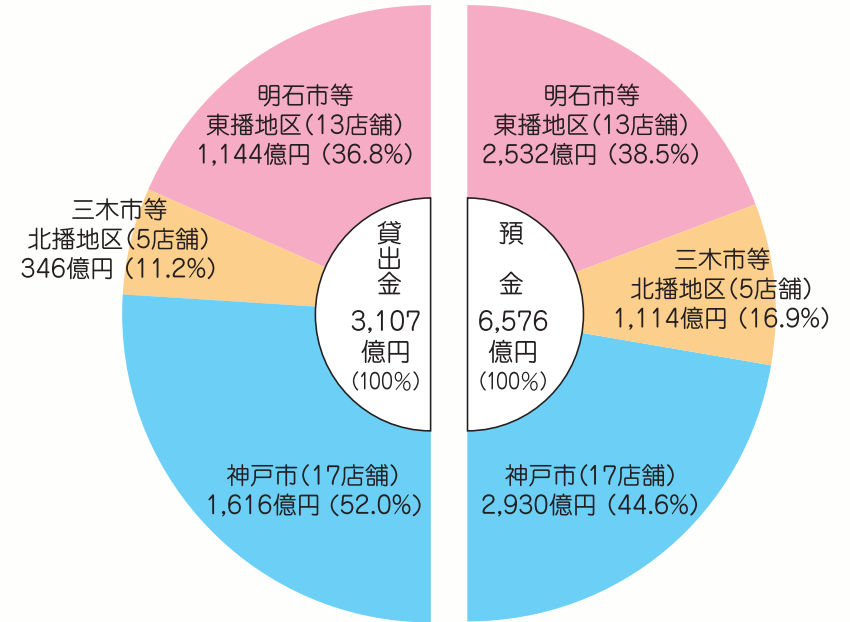
(平成24年3月31日現在)



※貸出金は残高500万円以上の会員を対象に作成しています。

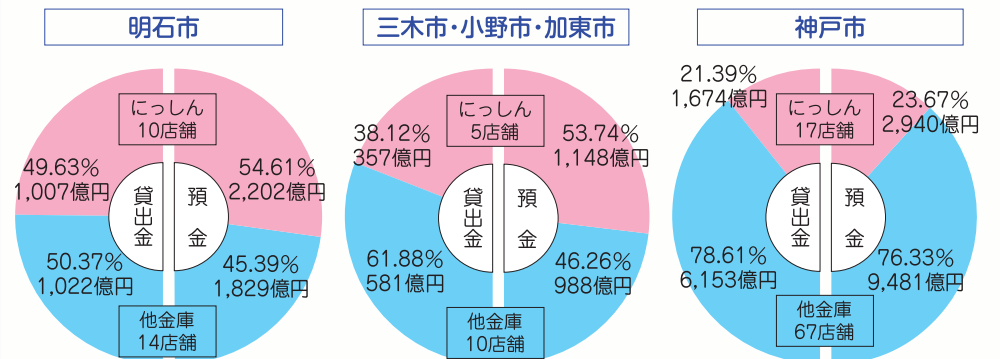
〈貸出金・預金の地域別構成〉

(平成24年3月31日現在)



〈信用金庫の中での〈にっしん〉のシェア〉

(平成23年9月30日現在)





## 店舗一覧

### 明石市中央部

本店営業部	明石市本町2-3-20	078(912)4567
明石駅前支店	明石市桜町11-14	078(911)8181
人丸支店	明石市大蔵天神町4-7	078(912)0337
林崎支店	明石市林崎町1-4-20	078(922)7431

### 明石市西部

西明石支店	明石市西明石南町2-14-7	078(923)1101
市場支店	明石市藤江2029-1	078(921)3020
大久保支店	明石市大久保町駅前2-1-7	078(936)2165
江井ヶ島支店	明石市大久保町江井島739-3	078(946)0623
魚住支店	明石市魚住町錦が丘1-12-1	078(947)6799
二見支店	明石市二見町東二見887-1	078(942)1221

### 加古川市・高砂市・播磨町

加古川支店	加古川市加古川町寺家町311-3	079(422)6066
宝殿支店	高砂市神爪1-10-2	079(432)8711
本荘支店	加古郡播磨町南野添1-2-1	079(435)3270

### 三木市・小野市・加東市

三木支店	三木市大村63-9	0794(82)5211
緑が丘支店	三木市緑が丘町東2-9-1	0794(84)1231
小野支店	小野市上本町237-2	0794(63)1135
天神支店	加東市天神492	0795(47)1011
滝野支店	加東市上滝野2413	0795(48)2010

### 神戸市東部

本山支店	神戸市東灘区田中町3-3-3	078(431)1061
魚崎支店	神戸市東灘区魚崎南町7-7-6	078(411)3281
六甲支店	神戸市灘区桜口町3-1-1-107	078(841)0141
西灘支店	神戸市灘区岸地通4-4-15	078(802)1431

### 神戸市中央部

神戸支店	神戸市中央区小野柄通5-1-16	078(231)2731
神栄支店	神戸市中央区下山手通3-1-13	078(391)0222
宇治川支店	神戸市中央区北長狭通7-3-5 (仮店舗にて営業中 神戸市中央区元町通6-7-9)	078(341)4502
兵庫支店	神戸市兵庫区浜崎通3-22	078(671)3443
平野支店	神戸市兵庫区上祇園町4-4	078(361)0411
板宿支店	神戸市須磨区前池町3-4-1	078(735)6001

### 神戸市北部

鈴蘭台支店	神戸市北区鈴蘭台北町1-9-20	078(591)1221
ひよどり台支店	神戸市北区ひよどり台2-1-2	078(743)1621
藤原台支店	神戸市北区有野中町1-9-14	078(982)2489

### 神戸市西部

垂水支店	神戸市垂水区神田町3-10	078(706)2222
舞子支店	神戸市垂水区西舞子2-14-21	078(784)8171
伊川谷支店	神戸市西区池上2-21-8	078(975)0571
玉津支店	神戸市西区王塚台7-96-1	078(928)6110